

## 徳島建築散歩



株式会社 松本コンサルタント

宮住 勝彦 MIYAZUMI KATSUHIKO

建設部門

今回は徳島にある有名な建築家や設計事務所が設計した建物を、私の判断で選定し紹介する。

### ○三河家住宅

- ・所在地 徳島市富田浜 4 丁目 7 番地 2
- ・設計者 木内豊次郎
- ・建物概要 1928 年竣工  
鉄筋コンクリート造 地下 1 階 地上 3 階
- ・建物の特徴等

産婦人科病院を開院していた医学博士三河義行が昭和 3 年頃に建てた自宅で、徳島県立工業出身の木内豊次郎が設計した。主屋はその当時では珍しい鉄筋コンクリート造で展望台として塔屋を高く立ち上げ、2 階にテラスを設けるなど曲面を多用した複雑で変化に富んだ輪郭を形成している。地方における近代建築の展開を物語る作品として歴史的評価が高い。2007 年重要文化財に指定された。

### ○WITH ビル

- ・所在地 徳島市助任橋 1 丁目 24-1
- ・設計者 安藤忠雄
- ・建物概要 1985 年竣工  
鉄筋コンクリート造 地下 1 階 地上 4 階
- ・建物の特徴

助任川沿いに建つ安藤忠雄設計のテナントビル。安藤建築の特徴であるコンクリート打ち放しの外壁が美しい。4 階建ての 2 棟の建物間が回廊と中庭になっている。国道のすぐそばに位置するが、中庭から外の国道を見ると別世界のようによく感じる。地下にレストラン、地上にはブティック等が入っている。

#### ○徳島県郷土文化会館

- ・所在地 徳島市藍場町 2 丁目 14 番地
- ・設計者 西山卯三
- ・建物概要 1971 年竣工  
鉄筋コンクリート造 地下 2 階 地上 5 階
- ・建物の特徴

京都大学建築学科教授で住居学の先駆者である西山卯三の設計による多目的ホール（809 席）を中心とする複合文化施設。窓の形状に鳴門の渦潮等地域の特色を取り入れたデザインが特徴である。新町川沿いにあり、地域のシンボルとして親しまれている。近年、耐震補強等を兼ねてリニューアルされた。

#### ○鳴門市文化会館

- ・所在地 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 24-7
- ・設計者 増田友也
- ・建物概要 1982 年竣工 鉄筋コンクリート造
- ・建物の特徴

京都大学建築学科教授で建築論の大家である増田友也の遺作となった作品。増田は鳴門市文化会館を設計した後その完成を見ることなく 1981 年に他界した。この建物は戦後のモダニズムの特徴が随所に現れた建築であり、壁面ルーバーの幾何学的デザインが美しい。建設省（現国土交通省）が選定した「公共建築 100 選」に徳島県で唯一選ばれており、評価の高い建築であるが 2021 年より耐震性調査のため休館している。

#### ○大塚国際美術館

- ・所在地 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池 65 番地 1
- ・設計者 坂倉建築研究所
- ・建物概要 1997 年竣工  
鉄筋コンクリート造 地下 5 階 地上 3 階
- ・建物の特徴

大塚製菓創業 75 周年記念事業として開業した美術館で、西洋名画等をオリジナルと同じ大きさに複製して展示する陶板名画美術館である。設計はル・コルビジェに師事した坂倉準三が設立した坂倉建築研究所。所在地が瀬戸内海国立公園内であるため、建設許可だけで 5 年の歳月をかけ景観維持等により高さを 13 m 以内とするため、一旦山を削り地下部分を建設したうえでまた埋め戻すという難工事を実施している。システィーナ・ホールやスクロヴェーニ礼拝堂、オランジュリー美術館のモネの大睡蓮を再現した部屋等見どころは満載である。

○上勝町ゼロ・ウェイストセンター

- ・所在地 徳島県勝浦郡上勝町福原下日浦 7 番地 2
- ・設計者 中村拓志&NAP 建築設計事務所
- ・建物概要 2020 年竣工 木造平屋建て
- ・建物の特徴

上勝町の山間に立つごみの分別所やストックヤード、宿泊体験施設等を有する環境複合施設。2003 年に全国の自治体として初めて「ゼロ・ウェイスト宣言」をした上勝町は、ゼロ・ウェイストセンター建設にあたっては町産の杉を使い、丸太の「太鼓材」と「半割材」を簡易な接合で組み合わせている。ごみの分別所やストックヤードは上から見ると？のマーク（WHY）を象っている。

2021 年、日本における建築作品の最高賞である日本建築学会賞を受賞した。

○阿波銀行本店営業部

- ・所在地 徳島市東新町 1 丁目 29
- ・設計者 日建設計
- ・建物概要 2019 年竣工  
鉄骨造 地下 1 階 地上 4 階
- ・建物の特徴

徳島市の中心部にオープンした銀行の営業部が入る建物。ガラス張りの外観で銀行窓口のほか、市民ギャラリーや図書コーナー、コワーキングスペースなど建物の約 6 割が市民に開放されている。優れた建築作品を設計した建築設計事務所を表彰する日本建築士事務所協会連合会の「2022 年度日事連建築賞」で最高賞に当たる国土交通大臣賞に選ばれた。

最後に徳島県と徳島市が連携して進めている文化芸術ホール（仮称）について紹介する。音楽ホールについては候補地が二転三転したが、最終的に旧文化センター跡地を含めた JR 沿いの敷地に建設することに決定した。設計者は日本建築学会賞やヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞を受賞した石上純也氏。「舞うように集まる」をコンセプトに、花びらが舞うようなテラスの集合体としての「文化の場」を提案している。

デザインについては賛否が分かれるところであるが、完成すれば徳島の名所になることは間違いない。徳島県のホームページに設計図やパースが掲載されているので興味のある方は検索していただきたい。



写真-1 三河家住宅



写真-2 WITHビル



写真-3 徳島県郷土文化会館



写真-4 鳴門市文化会館



写真-5 大塚国際美術館



写真-6 上勝町ゼロ・ウェイストセンター



写真-7 阿波銀行本店営業部